参考様式第５－２号

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年10月19日 （第2回）
目標年度	令和14年度
市町村名 （市町村コード）	あま市 （232378）
地域名 （地域内農業集落名）	美和地区 （二ツ寺、東溝口、花正、花長、木折、富塚、古道、金岩、木田、森山、丹波、蜂須賀、篠田、北苅、小橋方、乙之子）

1　地域における農業の将来の在り方

（1）　地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	223 ha
①　農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	222.2 ha
②　田の面積	164.4 ha
③　畑の面積（果樹、茶等を含む）	58.6 ha
④　区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	64.8 ha
⑤　区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.9 ha
（参考）区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha

（備考）④及び⑤は、アンケート結果から記入。

（2）　地域農業の現状及び課題

当地区は、農業者の高齢化が進み、離農する農業者の増加が懸念されることから、主に経営改善計画により経営目標を掲げている認定農業者等を中心経営体に位置づけている。当地区は、早い段階から農地中間管理機構を活用して農地の集積を進めてきたこともあり、市内の他地域と比較して農地集積が進んでいる地域である。

（3）　地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

当地区は地盤沈下対策やたん水防除事業が進み、田の整備率89.4%、畑67.4%と高い割合を誇る。米生産においては後継者不足や高齢化が影響しているものの、良質米の生産意欲は高く、JAあいち海部が「あまじまん」の推進を行い、地産地消のシステム確立を目指す。ネギを中心とした野菜栽培では、周年栽培体系を取り入れ連作障害回避を目指し、施設園芸（花き栽培）では品質向上とブランド化を進める。

2　農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

（1）農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

地域の農地の集積・集約化を進めるとともに、地域内外から農地を利用するものを確保し、地域と担い手が一体となって農地を利用していく体制の構築を図る。

（2）担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	37.7　％	将来の目標とする集積率	80.0　％

（3）農用地の集団化（集約化）に関する目標

地域の担い手農業者等による農地のゾーニングに関する協議を行い、協議が整った部分について随時目標地図を更新し、それに基づく農用地の集団化（集約化）を推進する。

3　農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

（1）農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者等を中心に団地面積の拡大及び担い手への農地集積を図る。
（2）農地中間管理機構の活用方法
貸し手・担い手の意向を踏まえ、農地中間管理機構を通じて段階的な集約化を図る。
（3）基盤整備事業への取組
必要に応じて実施する。
（4）多様な経営体の確保・育成の取組
JA等と連携し相談から定着まで切れ目のない取り組みを展開する。
（5）農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
作業の効率化が期待できる作業は、委託による実施を検討する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

□	①鳥獣被害防止対策	□	②有機・減農薬・減肥料	□	③スマート農業	□	④畑地化・輸出等	□	⑤果樹等
□	⑥燃料・資源作物等	☑	⑦保全・管理等	□	⑧農業用施設	□	⑨耕畜連携等	□	⑩その他

【選択した上記の取組内容】
⑦担い手の確保を図りつつ、担い手が未定で耕作が困難な農地についても、荒廃しないよう保全・管理に努める。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和 14 年度）				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	A	水稲	19.9 ha	ha	水稲	45.1 ha	ha	A	
認農	B	水稲	22.8 ha	ha	水稲	44.0 ha	ha	B	
認農	C	水稲	3.8 ha	ha	水稲	5.2 ha	ha	C	
認農	D	水稲	2.1 ha	ha	水稲	8.6 ha	ha	D	
認農	E	水稲、野菜	11.1 ha	ha	水稲、野菜	57.7 ha	ha	E	
認農	F	水稲	0.5 ha	ha	水稲	2.7 ha	ha	F	
認農	H	水稲、麦	21.7 ha	ha	水稲、麦	47.5 ha	ha	H	
認農	J	水稲	2.0 ha	ha	水稲	10.9 ha	ha	J	
認就	O	野菜	－ ha	ha	野菜	0.9 ha	ha	O	
認農	P	野菜	0.3 ha	ha	野菜	0.3 ha	ha	P	
認農	Q	花き	0.1 ha	ha	花き	0.1 ha	ha	Q	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	11経営体		84.3 ha	0 ha		223 ha	0 ha		

５　農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 （氏名・名称）	作業内容	対象品目

６　目標地図（別添のとおり）